



# Shinkin Guarantee

REPORT 2023

2022年度 業績のご報告



2023年6月  
信金ギャランティ株式会社

# 全国の信用金庫との豊富な業務実績を礎により良いサービスを行ってまいります。

## ✦ 経営理念 ✦

信用金庫業界の保証会社として、信用金庫の顧客向けサービスの向上を図り、もって国民大衆のより豊かな生活環境の確立に貢献する。

## ✦ 運営方針 ✦

- 1 信用金庫に対し魅力ある保証商品を提供する。
- 2 お客さまの立場に立ち、商品および業務等を企画・開発する。
- 3 事業継続に必要な適正利益を確保し、健全経営に徹する。
- 4 法令等を遵守し、社会的信用の維持・向上につとめる。
- 5 プロフェッショナルな人材の養成と良好な職場環境を作る。

## 会社概要

|       |                                         |
|-------|-----------------------------------------|
| 商号    | 信金ギャランティ株式会社 Shinkin Guarantee Co., Ltd |
| 本店所在地 | 東京都中央区京橋三丁目8番1号 信用金庫会館 京橋別館6階           |
| 設立年月日 | 2002年11月1日                              |
| 業務開始日 | 2003年6月30日                              |
| 事業内容  | 信用金庫の個人ローンにかかる保証事業                      |
| 資本金   | 10億円                                    |
| 株主    | 信金中央金庫(出資比率:100.0%)                     |
| 保証残高  | 1,403億円                                 |
| 取扱金庫数 | 236金庫                                   |
| 従業員数  | 21名(常勤役員4名、社員17名)                       |

※2023年3月31日現在



## ごあいさつ

平素より、私ども「信金ギャランティ(株)」をお引き立ていただき誠にありがとうございます。  
本年も当社に対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「REPORT 2023 2022年度業績のご報告」を作成しましたので、ご高覧賜われれば幸甚に存じます。

カードローン市場においては、新型コロナウイルス感染継続の影響等による資金需要の低下により、2018年3月以降長らく残高の減少傾向が続いておりましたが、2022年9月には年度初来残高増加に転じるなど回復傾向にあります。一方、信用金庫のカードローン残高は、2023年3月末時点で4,995億円と前年度末と比べ17億円の減少(前年度末比0.3%減)となり引き続き減少傾向にあります。

そのような中、当社の保証残高については、2019年10月以降対前月末比減少が続いておりましたが、2022年5月に32か月振りに増加に転じ、その後も断続的に増加を繰り返しており回復基調の兆しがうかがえます。

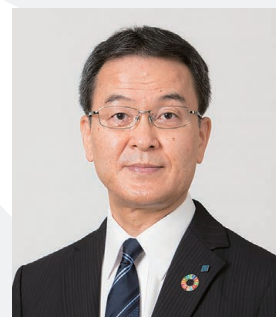
このような状況のもと、当社では信用金庫の個人ローン分野の推進に貢献すべく、さまざまな事業活動を展開いたしました。

具体的には、当社が2022年11月に創立20周年を迎えるにあたり、新型コロナ禍の影響により減少した保証残高の早期回復を最重要戦略とし、個人ローンの停滞により貸出金利回りが低下するなど収益環境が一層厳しさを増す信用金庫に対して、「創立20周年記念キャンペーン」を実施いたしました。

また、信用金庫の個人ローン推進のため、非対面チャネルからの申込み強化を目的としたWeb契約システム導入の推進、全国版、地区別および金庫別のインターネット広告等の実施ならびに未利用者や新規契約者へのDM(ダイレクトメール)による利用促進施策を実施いたしました。

今後とも、信用金庫業界の保証会社としての信頼性を活かしつつ、時代の要請にあった利便性の高い商品を提供し、信用金庫とそのお客様のお役に立てるよう役職員一同努力してまいりますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月



信金ギャランティ株式会社  
代表取締役社長 千坂 博道

# CONTENTS

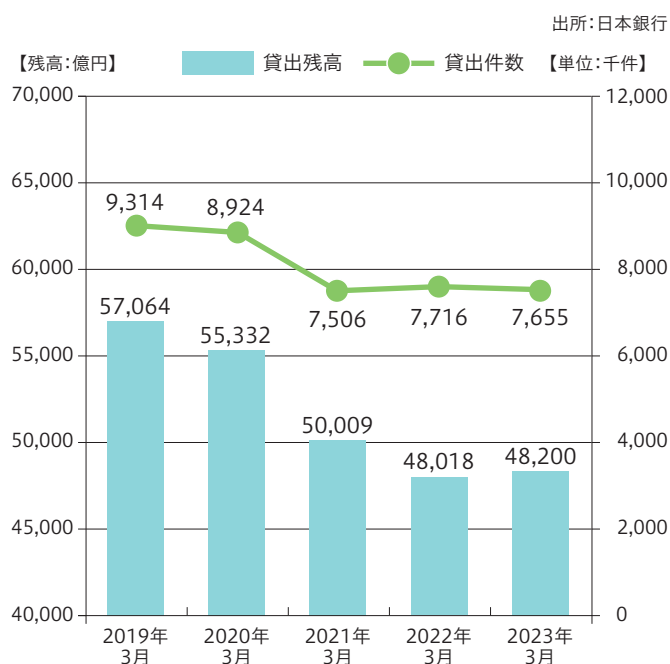


- 01 経営理念／運営方針／会社概要
- 02 ごあいさつ
- 04 業界を取り巻く環境
- 05～07 主要計数・その他計数①、②、③
- 08 県統一および地区統一の施策実施状況／  
取扱金庫状況
- 09～10 2022年度の主な取組み
- 11 当社の業務スキーム
- 12 当社の強み
- 13～14 取扱商品の概要①、②
- 15 貸借対照表
- 16 損益計算書
- 17 重要な会計方針等／剰余金処分計算書
- 18 業務委託先・譲渡先／監査の実施状況
- 19 コンプライアンス態勢
- 20 個人情報保護態勢
- 21 リスク管理態勢／コーポレート・ガバナンス体制図
- 22 沿革／所在地

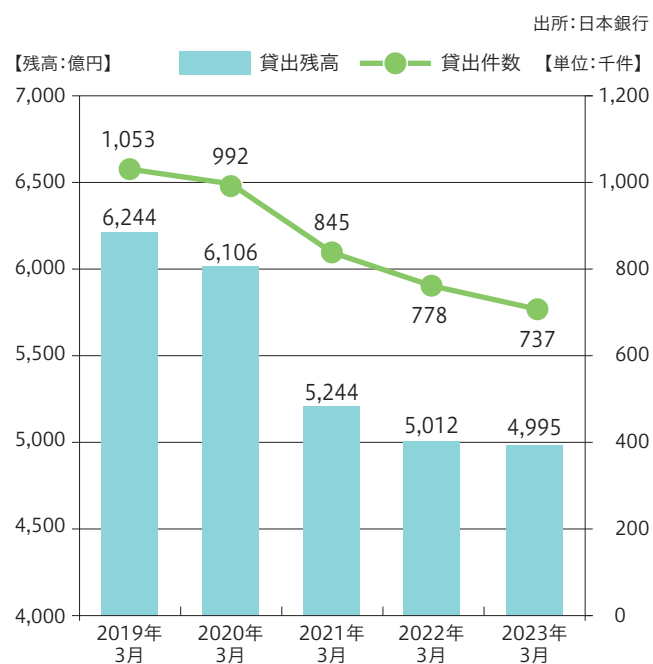
## 業界を取り巻く環境

- カードローン貸出残高は、国内銀行、信用金庫ともに前年度と同水準となりました。
- カードローン貸出件数は、国内銀行、信用金庫ともに前年度比で減少しました。

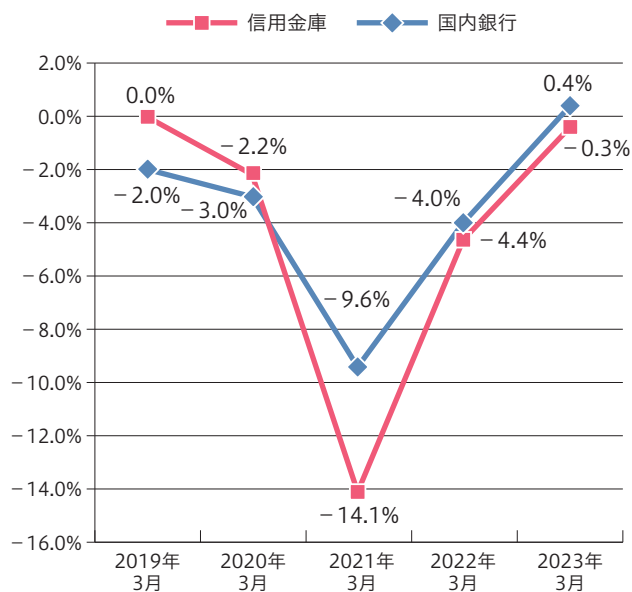
### 国内銀行のカードローン実績の推移



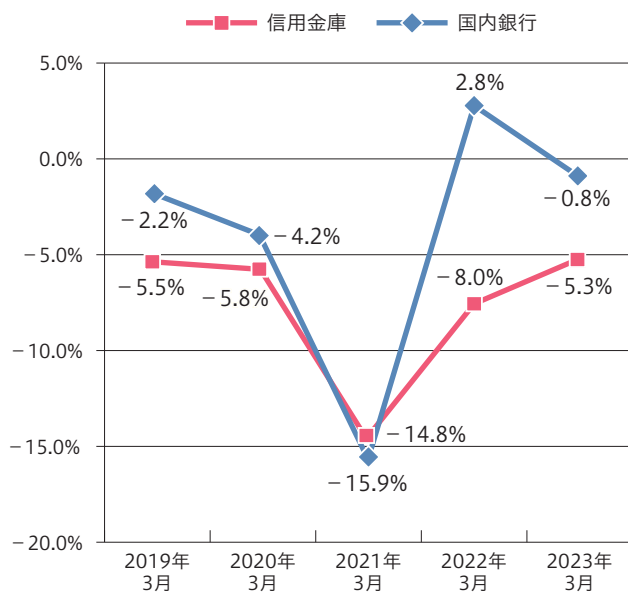
### 信用金庫のカードローン実績の推移



### カードローン残高増減率(前年度比)の推移

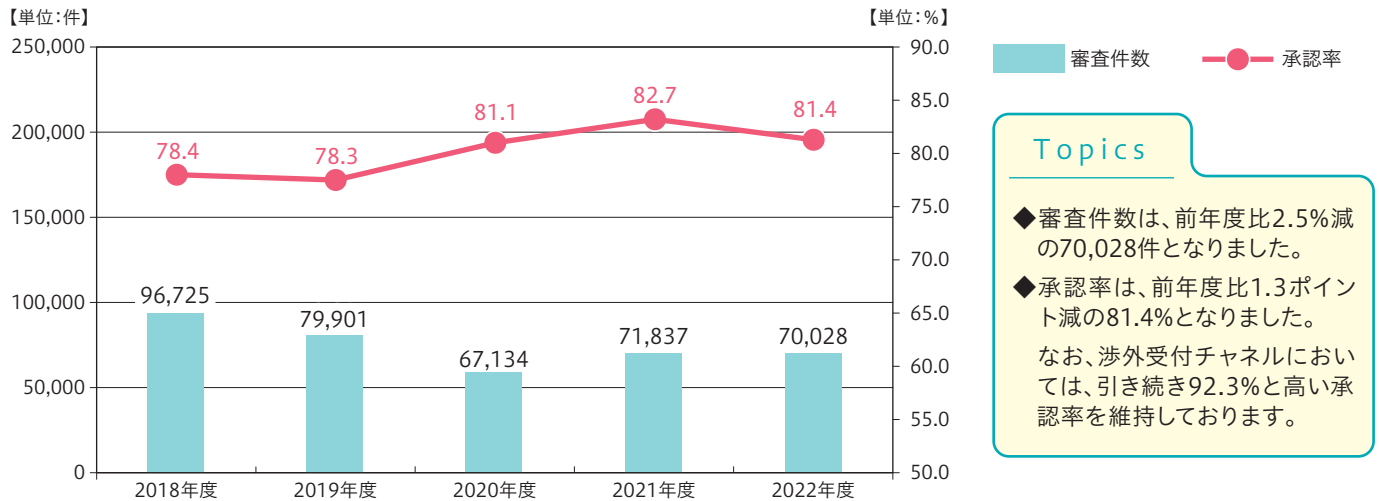


### カードローン貸出件数増減率(前年度比)の推移

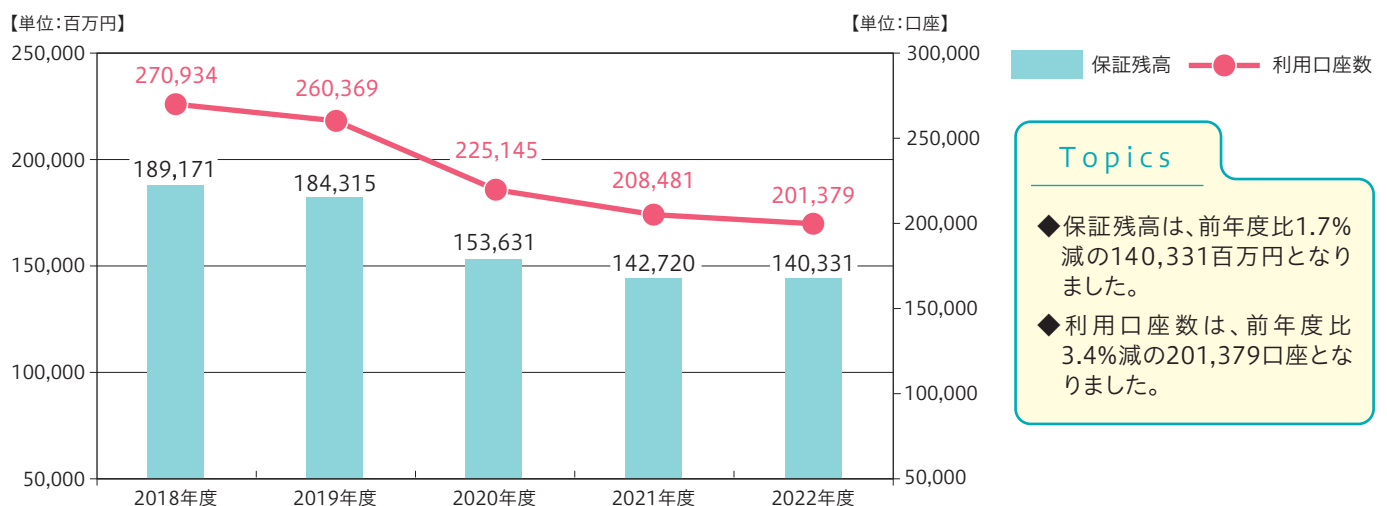


## 主要計数・その他計数①

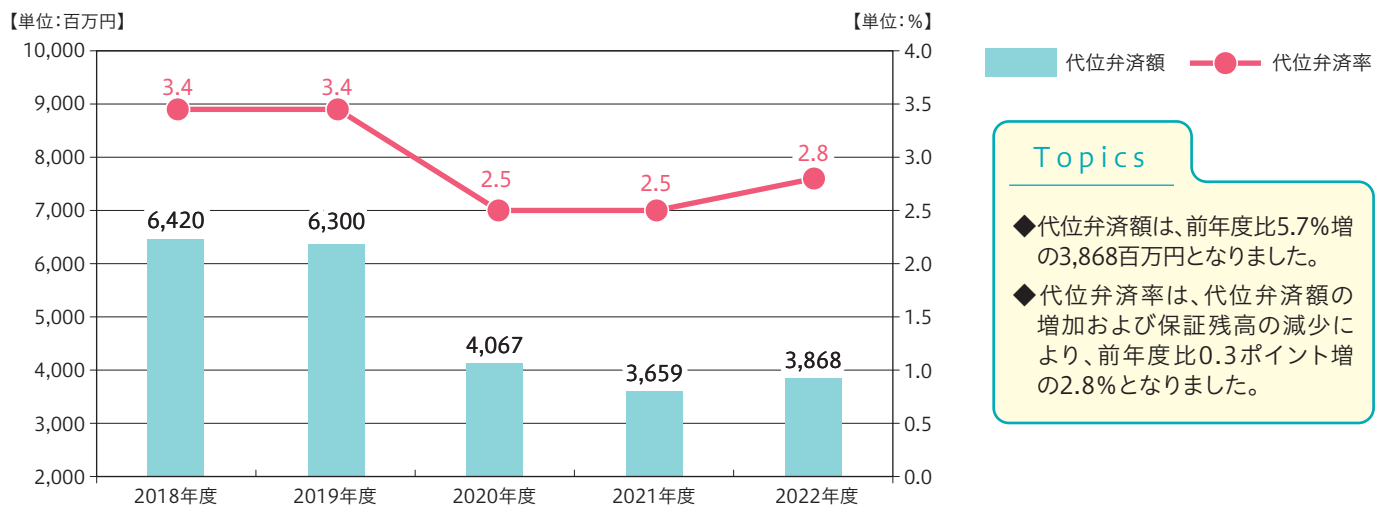
### 審査件数と承認率の推移



### 保証残高と利用口座数の推移



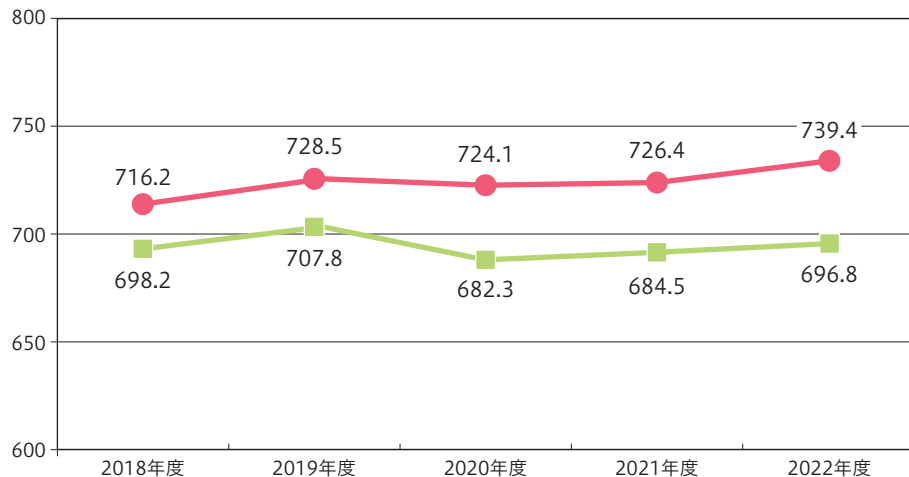
### 代位弁済額と代位弁済率



## 主要計数・その他計数②

### 利用単価と代位弁済単価の推移

【単位：千円】



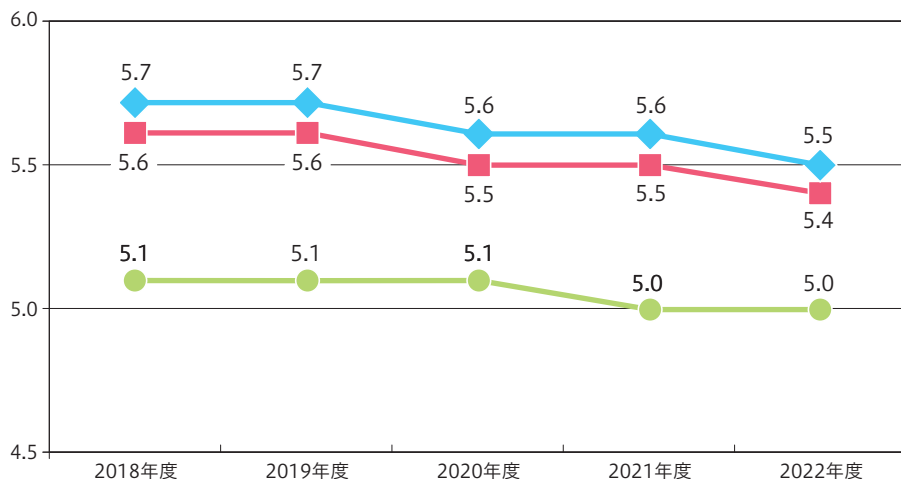
■ 利用単価 ■ 代位弁済単価

#### Topics

- ◆ 利用単価は、前年度比1.8%増の696.8千円となりました。
- ◆ 代位弁済単価は、前年度比1.8%増の739.4千円となりました。

### 保証料率の推移 (カードローンのみ)

【単位：%】



◆ カードI型 ■ カード全体 ● カードII型

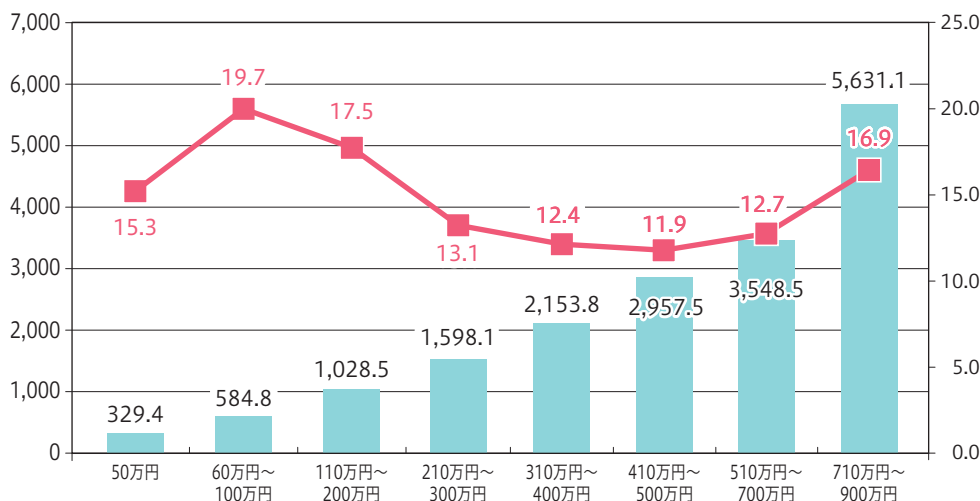
#### Topics

- ◆ 保証料率は契約極度額の増額推進に伴う保証料率の低下により、引き続き低下傾向にあります。
- ◆ カードローン全体の保証料率は、前年度比0.1ポイント減の5.4%となりました。

### カードローン契約極度額別利用単価・利用率(2023年3月末)

【単位：千円】

【単位：%】



■ 利用単価 ■ 利用率

#### Topics

- ◆ 利用単価は、契約極度額に比例し増加する傾向があり、契約極度額が510万円以上700万円以下では354万円、710万円以上900万円以下では563万円となりました。

## 主要計数・その他計数③

### 年金受給者専用カードローンの実績

【単位:件、%、千円】

|        | 取扱<br>金庫数 | 期中実績  |       |      |       | 期末実績   |       |      |           |       |
|--------|-----------|-------|-------|------|-------|--------|-------|------|-----------|-------|
|        |           | 審査件数  | 承認件数  | 契約件数 | 契約件数  | 利用件数   | 保証残高  | 利用単価 |           |       |
|        |           |       |       |      |       |        |       |      |           |       |
| 2020年度 | 75        | 2,541 | 2,238 | 88.1 | 2,119 | 34,713 | 5,440 | 15.7 | 1,672,011 | 307.3 |
| 2021年度 | 72        | 3,050 | 2,782 | 91.2 | 2,659 | 30,833 | 4,560 | 14.8 | 1,277,524 | 280.1 |
| 2022年度 | 72        | 2,582 | 2,302 | 89.2 | 2,234 | 26,385 | 3,864 | 14.6 | 1,030,830 | 266.7 |

#### Topics

- ◆年金受給者専用カードローンの審査件数は、前年度比15.3%減の2,582件となり、承認率は、同2.0ポイント減の89.2%となりました。
- ◆保証残高は、前年度比19.3%減の1,030百万円となり、利用単価は266.7千円となりました。

### 理由別代位弁済の実績

【単位:件、%、千円】

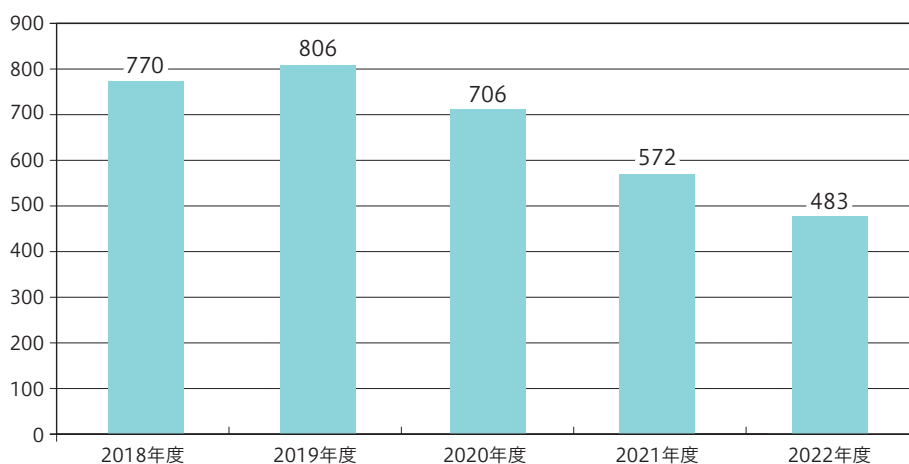
|        | 合計    |           |       |       | 延滞    |           |       |             | 延滞以外           |           |       |         |       |           |       |         |
|--------|-------|-----------|-------|-------|-------|-----------|-------|-------------|----------------|-----------|-------|---------|-------|-----------|-------|---------|
|        | 件数    | 金額<br>(a) | 単価    | 割合    | 件数    | 金額<br>(b) | 単価    | 割合<br>(b/a) | うち弁護士・司法書士介入代弁 |           |       |         |       |           |       |         |
|        |       |           |       |       |       |           |       |             | 件数             | 金額(c)     | 単価    | 割合(c/a) | 件数    | 金額(d)     | 単価    | 割合(d/a) |
| 2020年度 | 5,617 | 4,067,579 | 724.1 | 100.0 | 2,217 | 1,564,732 | 705.7 | 38.5        | 3,400          | 2,502,846 | 736.1 | 61.5    | 3,040 | 2,243,288 | 737.9 | 55.2    |
| 2021年度 | 5,037 | 3,659,038 | 726.4 | 100.0 | 1,832 | 1,262,180 | 688.9 | 34.5        | 3,205          | 2,396,858 | 747.8 | 65.5    | 2,867 | 2,136,510 | 745.2 | 58.4    |
| 2022年度 | 5,232 | 3,868,996 | 739.4 | 100.0 | 2,035 | 1,449,691 | 712.3 | 37.5        | 3,197          | 2,419,304 | 756.7 | 62.5    | 2,833 | 2,137,203 | 754.3 | 55.2    |

#### Topics

- ◆代位弁済全体の件数は、前期比3.9%増の5,232件となり、金額は同5.7%増の3,868百万円となりました。
- ◆代位弁済全体の単価は、同1.8%増の739.4千円となりました。

### 当期純利益の推移

【単位:百万円】



#### Topics

- ◆当期純利益は、新型コロナウイルス感染拡大の影響による保証残高の減少に伴う保証料収入の減少により、前期比15.6%減の483百万円となりました。



## 県統一および地区統一の施策実施状況／取扱金庫状況

### 県統一および地区統一の施策実施状況

◆2022年度は18県の統一施策を行いました。具体的な実施内容は下記のとおりです。

|      | 実施内容  |      |           |            |             | トピックス                             |
|------|-------|------|-----------|------------|-------------|-----------------------------------|
|      | テレビCM | ポスター | インターネット広告 | 統一獲得キャンペーン | プレゼントキャンペーン |                                   |
| 山形県  | ○     | ○    | ○         | ○          | ○           |                                   |
| 岩手県  |       | ○    |           | ○          | ○           |                                   |
| 宮城県  |       | ○    |           |            |             |                                   |
| 福島県  | ○     | ○    | ○         | ○          | ○           |                                   |
| 栃木県  |       | ○    | ○         |            | ○           | ・新聞広告、ラジオCM                       |
| 新潟県  |       | ○    | ○         | ○          | ○           |                                   |
| 長野県  | ○     |      | ○         |            |             |                                   |
| 静岡県  |       |      | ○         |            | ○           |                                   |
| 鳥取県  |       | ○    |           | ○          | ○           | ・共同キャンペーンの実施                      |
| 島根県  |       |      |           |            |             |                                   |
| 山口県  |       | ○    |           | ○          | ○           | ・エコ活動協賛                           |
| 福岡県  |       |      |           | ○          | ○           |                                   |
| 佐賀県  |       |      |           | ○          | ○           | ・共同キャンペーンの実施                      |
| 長崎県  |       |      |           |            |             |                                   |
| 熊本県  |       | ○    |           | ○          | ○           | ・県統一キャンペーンおよび<br>南九州地区統一キャンペーンの実施 |
| 大分県  |       |      |           |            |             |                                   |
| 宮崎県  |       |      |           |            |             |                                   |
| 鹿児島県 |       |      |           |            |             |                                   |

### 取扱金庫状況

|              | 2020年度実績 | 2021年度実績 | 2022年度実績 |     |
|--------------|----------|----------|----------|-----|
|              | 取扱金庫数    | 取扱金庫数    | 取扱金庫数    | 増減数 |
| 取扱金庫数        | 235      | 236      | 236      | 0   |
| カードローン       | 234      | 235      | 235      | 0   |
| フリーローン       | 29       | 29       | 29       | 0   |
| WEB申込取扱金庫数   | 223      | 224      | 223      | ▲1  |
| WEB契約取扱金庫数   | 51       | 54       | 57       | 3   |
| コールセンター取扱金庫数 | 215      | 216      | 217      | 1   |

※フリーローン取扱金庫のうち、フリーローンのみの取扱金庫が1金庫あり、28金庫がカードローンおよびフリーローンを取り扱っております。

## 2022年度の主な取り組み

### 創立20周年記念キャンペーンを実施しました

2022年11月に創立20周年を迎えたことから、日頃の感謝の意を込めて、参加申しいただいた信用金庫に対し、「創立20周年記念キャンペーン」を実施しました。(期間:2022年4月1日～2023年2月28日)

### 各種販売促進施策を実施しました

#### 1 WEB契約システム

・2016年度に提供を開始したインターネット契約(WEB完結型)システム導入の推進を図りました。

#### 2 インターネット広告

・WEB完結型システムの開始等により、商品訴求が重要となっていることから、インターネット環境での訴求力向上を図り、若年層の取込みを強化するため、インターネット(スマートフォン)広告施策を提供しました。

#### 3 各種DM(ダイレクトメール)

・顧客の契約極度額増額ニーズの想起や未利用者に対する利用勧奨DM等の各種DM施策を提供しました。

#### 4 反社会的勢力との関係遮断

・反社会的勢力との関係遮断の徹底に向けて、反社データベースを活用し、反社会的勢力との取引の未然防止のための審査を徹底しました。

#### 5 データベースの活用

・審査申込時の属性情報をデータベース化し提供することで、信用金庫の情報資産として様々な業務推進への活用をサポートしました。

#### 6 勉強会・研修会等の開催

・個人ローン推進における情報の共有化と営業力強化および職員教育支援を目的に、勉強会・研修会を開催しました。

### プレゼントキャンペーンを実施しました

- ・きゃっするご契約者プレゼントとして、「しんきん」と「ミズノ」のコラボレーションで生まれたオリジナルエコバッグを提供しました。
- ・告知ポスターも併せて提供しました。



折りたたむと  
手の平サイズに  
なります。



サイズ:使用時/約ヨコ390mm×タテ410mm×マチ115mm  
畳み時/約ヨコ195mm×タテ75mm×高さ10mm  
素 材:ポリエステル

## 販売促進ツールのご案内

### 店舗・ATM周り

#### 【咲坂実杏タペストリー】



#### 【パンフレットスタンド】



#### 【のぼり】



#### 【デジタルサイネージ】



### 販促ツール

#### 【A4チラシ】



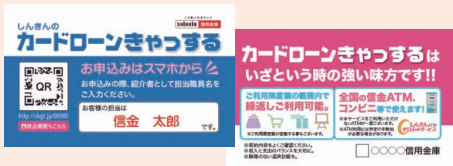
#### 【インターネット広告】



#### 【仮申込書チラシ】



#### 【カード型チラシ】



申込ページ

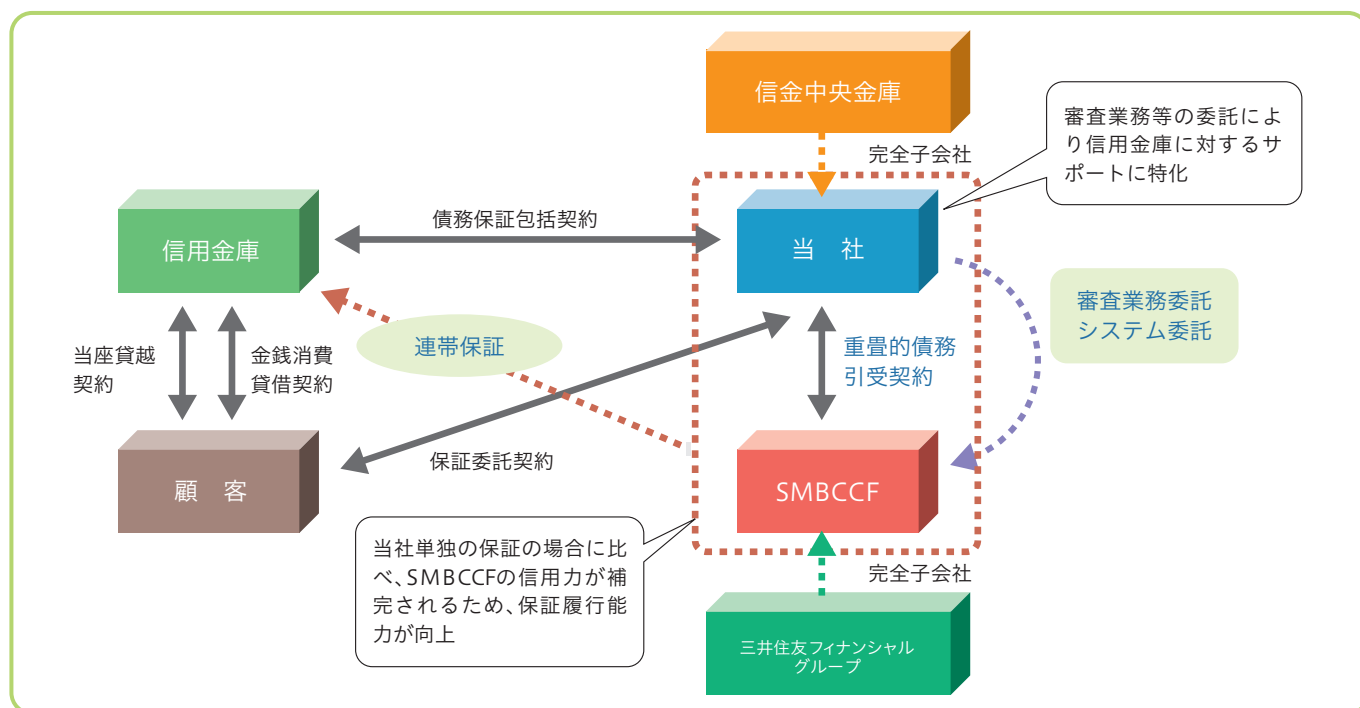


## 当社の業務スキーム

- SMBCコンシューマーファイナンス株式会社(以下「SMBCCF」という。)へ審査業務およびシステムを委託することにより、消費者金融会社のノウハウを活用するとともに、システム費用等の固定費を低減したローコスト経営を実現しています。
- SMBCCFとの契約により、信用金庫に対する保証債務を連帯して保証します。

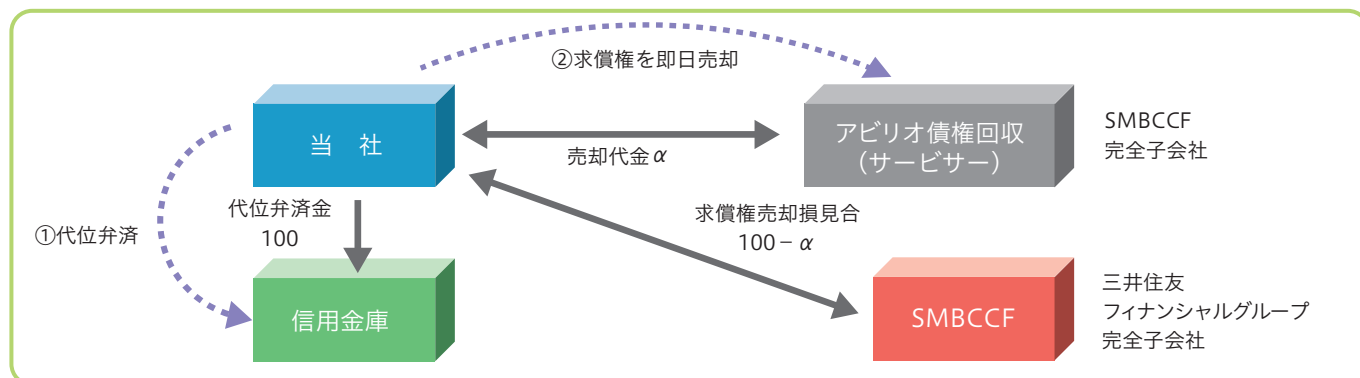
### 業務スキーム

- ◆ 顧客、信用金庫および当社の3者間契約とは別に、SMBCCFとの2者間で当社の信用金庫に対する保証債務を連帯して保証する契約を締結
- ◆ 当社は、SMBCCFに対し一定の債務引受料を支払う代わりに、SMBCCFは当社が保証履行することにより生じた損失を補填(信用リスクをSMBCCFに移転)
- ◆ 当社は、SMBCCFに審査業務やシステムを委託することにより固定費を削減



### 代位弁済時の流れ

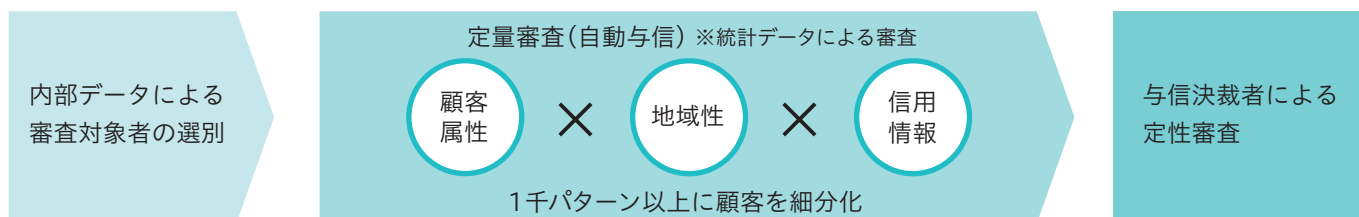
- ◆ 当社は、代位弁済により取得した求償権を即日サービサーに売却
- ◆ SMBCCFは、当社がサービサーに求償権を売却して発生した損失を補填(当社には損失が発生しない。)



## 当社の強み

- SMBCCFと提携し、その与信ノウハウ等を活用することにより、信用情報機関の情報を利用した審査手法を提供します。  
⇒ 新軒先を含めた幅広い顧客の開拓が可能
- 途上与信により顧客へ適正な与信を供与するとともに、顧客の多重債務化を抑制します。

## 与信モデルの概要

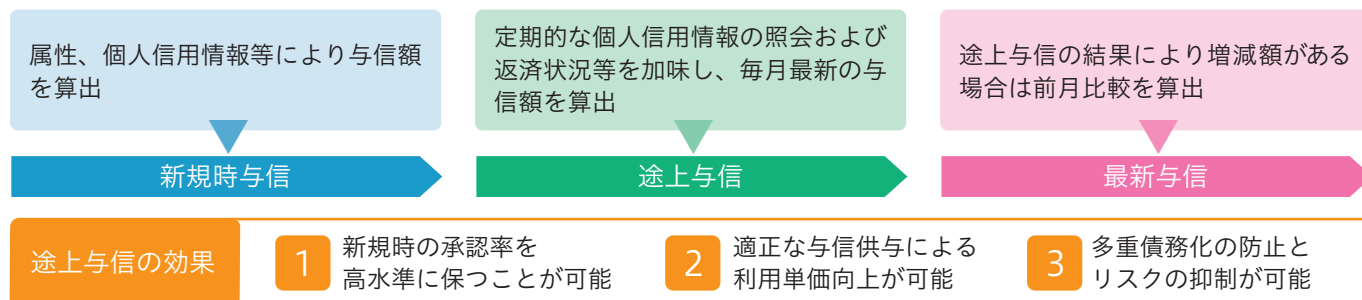


- ◆ SMBCCFが保有する貸付情報等を活用することにより、個人信用情報だけでは読み取れない審査が可能
- ◆ 自動与信による定量審査において、(株)日本信用情報機構(JICC)および(株)シー・アイ・シー(CIC)の情報を活用
- ◆ 定量審査により算出された与信額をもとに定性審査を実施し、最終的な与信判断を実施

顧客属性による統計与信および信用情報機関の借入情報を複合的にミックスした与信判断モデルを採用

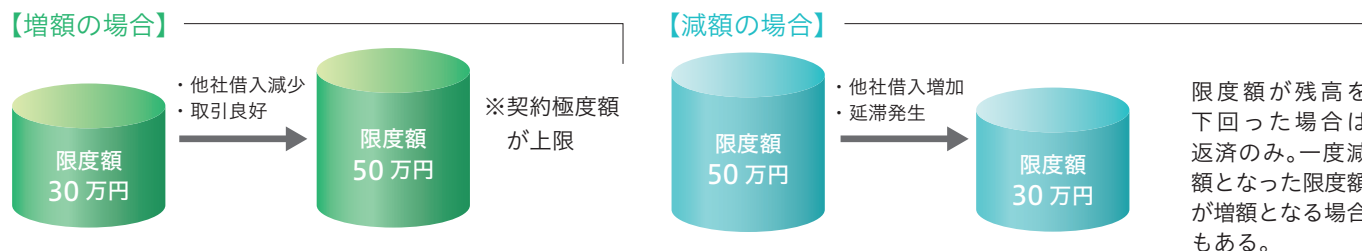
## 途上審査

### 【途上与信のイメージ】



### 【途上与信の仕組み】

- ◆ 当社では、顧客の信用状況および取引状況をもとに毎月利用限度額の見直しを実施
- ◆ このため、利用限度額は変動する場合があります、利用限度額が0円となることもある。



## POINT

当社の与信は、監督指針が求める多重債務者の発生抑制の趣旨に沿うものであり、信用金庫の消費者ローンビジネスの展開に対するサポートが可能



## 取扱商品の概要①

■ 当社は、カードローンおよびフリーローンを取り扱っており、両商品とも限度額は900万円、保証料率はⅠ型とⅡ型の2種類があります。

|          | カードローン                                                                                                                | フリーローン                                                                                            |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商 品 名    | 任意(当社共通ブランド:きゃっする)                                                                                                    |                                                                                                   |
| 契 約 形 態  | 当座貸越契約                                                                                                                | 金銭消費貸借契約                                                                                          |
| 契約対象者    | 契約時本人年齢満18歳以上69歳以下であること<br>安定した収入のあること(年金受給のみは不可)<br>専業主婦の場合、配偶者の年齢満69歳以下で安定した収入があること<br>(配偶者が年金受給のみ、またはパート・アルバイトは不可) |                                                                                                   |
| 資 金 使 途  | 自由(事業性資金を除く)                                                                                                          |                                                                                                   |
| 限 度 額    | 900万円<br>(契約極度額は50万円以上10万円単位)<br>※専業主婦の場合は上限50万円                                                                      | 900万円<br>(貸付額は10万円以上1万円単位または10万円単位)<br>※専業主婦の場合は上限50万円                                            |
| 金 利      | 15.0%以下(ただし、閏年の場合は14.959%以内) ※カードローンは14.6%以下を推奨                                                                       |                                                                                                   |
| 保 証 料 率  | 【Ⅰ型】 1.5%～7.5%<br>【Ⅱ型】 1.5%～6.0%<br>※契約極度額により異なります。                                                                   | 《顧客別》<br>【Ⅰ型】 1.5%～7.5%<br>【Ⅱ型】 1.5%～6.0%<br>-----<br>《貸付額帯別》<br>【Ⅰ型】 1.5%～7.5%<br>【Ⅱ型】 1.5%～6.0% |
| 契約(貸付)期間 | 5年以内(原則自動更新)                                                                                                          | 6か月以上10年以内                                                                                        |
| 新規貸越期限   | 満70歳の誕生日月の月末                                                                                                          | —                                                                                                 |
| 返 済 方 式  | ①残高スライド返済方式<br>②極度額スライド返済方式                                                                                           | ①元利均等返済方式<br>②元利均等返済方式、半年毎増額返済併用方式<br>※半年毎増額返済の元利合計は貸付額の50%以内(1万円単位)                              |
| 返 済 方 法  | 原則として毎月一定日に預金口座から引落し                                                                                                  |                                                                                                   |
| 必 要 書 類  | 本人確認書類<br>所得証明書類(必要に応じ徴求)                                                                                             |                                                                                                   |
| 申込チャネル   | 渉外、店頭、電話、郵送、FAX、WEB(PC・スマートフォン)                                                                                       |                                                                                                   |

## 取扱商品の概要②

- 高齢化社会が到来し、消費志向の高い高齢者が増える一方、高齢層向けの商品ラインナップは乏しいのが実状です。
- 当社では高齢者の資金ニーズに応えられる便利なカードローン商品の取扱いを2013年4月より開始しています。
- 対象を年金受給者に限定し、本人確認書類のみで手軽に申し込める商品性としています。

| 年金受給者専用カードローン |                                                                               |
|---------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 商 品 名         | 任意(当社共通ブランド:シルバーきゃっする)                                                        |
| 契 約 形 態       | 当座貸越契約                                                                        |
| 契約対象者         | 契約時本人年齢満60歳以上69歳以下<br>年金受給者であること(年金受給口座開設有無は問いません)<br>(厚生年金、国民年金、共済年金、厚生年金基金) |
| 資 金 使 途       | 自由(事業性資金を除く)                                                                  |
| 契約極度額         | 50万円                                                                          |
| 金 利           | 15.0%以下(ただし、閏年の場合は14.959%以内) ※14.6%以下を推奨                                      |
| 保証料率          | 【I型】 7.5%                                                                     |
| 契 約 期 間       | 5年以内(原則自動更新)                                                                  |
| 貸 越 期 限       | 満70歳の誕生日月の月末                                                                  |
| 返 済 方 式       | 定額返済方式                                                                        |
| 返 済 方 法       | 原則として毎月一定日に預金口座から引落し                                                          |
| 必 要 書 類       | 本人確認書類                                                                        |
| 申込チャンネル       | 渉外、店頭、F A X                                                                   |

充実したセカンドライフのお手伝い!!

60歳からのカードローン  
— しんきん —  
**シルバーきゃっする**

年金受給者専用

お申込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

お申し込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

お申し込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

充実したセカンドライフのお手伝い!!

60歳からのカードローン  
— しんきん —  
**シルバーきゃっする**

年金受給者専用

お申込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

お申し込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

お申し込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

充実したセカンドライフのお手伝い!!

60歳からのカードローン  
— しんきん —  
**シルバーきゃっする**

年金受給者専用

お申込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

お申し込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

お申し込み・お問い合わせは、お近くの当金庫窓口へ  
FAXでもお申込み受付中  
TEL 1234-56-7890

## 貸借対照表

### ■ 資産の部

### ■ 負債および純資産の部

【単位：千円】

| 科 目             | 2021年度<br>(2022年3月31日現在) | 2022年度<br>(2023年3月31日現在) | 前年度比<br>増減率(%) | 科 目             | 2021年度<br>(2022年3月31日現在) | 2022年度<br>(2023年3月31日現在) | 前年度比<br>増減率(%) |
|-----------------|--------------------------|--------------------------|----------------|-----------------|--------------------------|--------------------------|----------------|
| <b>流動資産</b>     | <b>9,816,120</b>         | <b>10,265,799</b>        | <b>4.6</b>     | <b>流動負債</b>     | <b>715,922</b>           | <b>697,068</b>           | <b>▲ 2.6</b>   |
| 現金及び預金          | 9,130,153                | 9,603,953                | 5.2            | 未払金             | 10,469                   | 10,144                   | ▲ 3.1          |
| 未収収益            | 663,763                  | 645,234                  | ▲ 2.8          | 未払費用            | 577,568                  | 559,721                  | ▲ 3.1          |
| 前払費用            | 7,523                    | 7,219                    | ▲ 4.0          | 預り金             | 1,788                    | 2,084                    | 16.6           |
| 立替金             | 14,680                   | 9,391                    | ▲ 36.0         | 未払法人税等          | 107,241                  | 108,248                  | 0.9            |
| <b>固定資産</b>     | <b>139,044</b>           | <b>136,567</b>           | <b>▲ 1.8</b>   | 賞与引当金           | 18,855                   | 16,869                   | ▲ 10.5         |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>2,732</b>             | <b>6,742</b>             | <b>146.8</b>   | <b>固定負債</b>     | <b>387,268</b>           | <b>369,790</b>           | <b>▲ 4.5</b>   |
| 建物附属設備          | 540                      | 1,976                    | 265.9          | 役員退職慰労引当金       | 9,187                    | 13,937                   | 51.7           |
| 器具備品            | 2,191                    | 4,766                    | 117.5          | 退職給付引当金         | 78,368                   | 75,190                   | ▲ 4.1          |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>2,481</b>             | <b>2,103</b>             | <b>▲ 15.2</b>  | 債務保証損失引当金       | 299,712                  | 280,662                  | ▲ 6.4          |
| 電話加入権           | 984                      | 984                      | 0.0            | <b>負債合計</b>     | <b>1,103,191</b>         | <b>1,066,858</b>         | <b>▲ 3.3</b>   |
| ソフトウェア          | 1,496                    | 1,118                    | ▲ 25.3         | <b>株主資本</b>     | <b>8,851,974</b>         | <b>9,335,507</b>         | <b>5.5</b>     |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>133,831</b>           | <b>127,721</b>           | <b>▲ 4.6</b>   | <b>資本金</b>      | <b>1,000,000</b>         | <b>1,000,000</b>         | <b>0.0</b>     |
| 保証金その他          | —                        | 80                       | —              | <b>資本剰余金</b>    | <b>832,747</b>           | <b>832,747</b>           | <b>0.0</b>     |
| 繰延税金資産          | 133,831                  | 127,641                  | ▲ 4.6          | 資本準備金           | 832,747                  | 832,747                  | 0.0            |
|                 |                          |                          |                | <b>利益剰余金</b>    | <b>7,019,226</b>         | <b>7,502,759</b>         | <b>6.9</b>     |
|                 |                          |                          |                | その他利益剰余金        | 7,019,226                | 7,502,759                | 6.9            |
|                 |                          |                          |                | 別途積立金           | 6,400,000                | 7,000,000                | 9.4            |
|                 |                          |                          |                | 繰越利益剰余金         | 619,226                  | 502,759                  | ▲ 18.8         |
|                 |                          |                          |                | <b>純資産合計</b>    | <b>8,851,974</b>         | <b>9,335,507</b>         | <b>5.5</b>     |
| <b>資産合計</b>     | <b>9,955,165</b>         | <b>10,402,366</b>        | <b>4.5</b>     | <b>負債・純資産合計</b> | <b>9,955,165</b>         | <b>10,402,366</b>        | <b>4.5</b>     |



## 損益計算書

【単位：千円】

| 科 目          | 2021年度<br>(2022年3月31日現在) | 2022年度<br>(2023年3月31日現在) | 前年度比増減率(%) |
|--------------|--------------------------|--------------------------|------------|
| 営業収益         | 8,096,086                | 7,661,723                | ▲ 5.4      |
| 保証料          | 8,096,086                | 7,661,723                | ▲ 5.4      |
| 営業費用         | 7,302,176                | 6,969,437                | ▲ 4.6      |
| 保証損失費        | —                        | —                        | —          |
| 販売費及び一般管理費   | 7,302,176                | 6,969,437                | ▲ 4.6      |
| 営業利益         | 793,909                  | 692,285                  | ▲ 12.8     |
| 営業外収益        | 38,613                   | 19,363                   | ▲ 49.9     |
| 受取利息         | 159                      | 170                      | 6.9        |
| 雑収入          | 177                      | 142                      | ▲ 19.8     |
| 債務保証損失引当金戻入益 | 38,276                   | 19,049                   | ▲ 50.2     |
| 営業外費用        | —                        | —                        | —          |
| 経常利益         | 832,523                  | 711,649                  | ▲ 14.5     |
| 特別利益         | —                        | —                        | —          |
| 特別損失         | —                        | 0                        | —          |
| 固定資産除却損      | —                        | 0                        | —          |
| 税引前当期純利益     | 832,523                  | 711,649                  | ▲ 14.5     |
| 法人税、住民税及び事業税 | 246,567                  | 221,926                  | ▲ 10.0     |
| 法人税等調整額      | 13,102                   | 6,190                    | ▲ 52.8     |
| 法人税等合計       | 259,669                  | 228,116                  | ▲ 12.2     |
| 当期純利益        | 572,853                  | 483,532                  | ▲ 15.6     |

## 重要な会計方針等/剰余金処分計算書

### 重要な会計方針等

#### 重要な会計方針(第21期)

##### 1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産:定率法(ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)

無形固定資産:定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

◆建物附属設備:3年～18年    ◆器具・備品:2年～20年    ◆ソフトウェア:5年

##### 2. 引当金の計上基準

- (1)賞 与 引 当 金 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額の当事業年度の負担額を計上しております。
- (2)役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支払いに備え、会社内規に基づく期末要支給見込額を計上しております。
- (3)退 職 給 付 引 当 金 従業員の退職金の支払いに備え、会社内規に基づく期末要支払見込額を計上しております。  
厚生年金基金については、総合設立の全国信用金庫厚生年金基金に加入しておりますが、自社の拠出に対応する年金資産の額を合理的に計算することができないため、当該年金基金への拠出額(掛金額)を退職給付費用として販売費及び一般管理費に計上しております。
- (4)債務保証損失引当金 保証債務について将来の損失の発生に備えるため、会社内規に基づく保証債務損失発生見込額を計上しております。

##### 3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

- (1)消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

### 剰余金処分計算書

【単位:千円】

| 科 目        | 2021年度<br>定時株主総会承認日<br>2022年6月23日 | 2022年度<br>定時株主総会承認日<br>2023年6月20日 |
|------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 当期末処分剰余金   | 7,019,226                         | 7,502,759                         |
| 積立金取崩額     | —                                 | —                                 |
| 計          | 7,019,226                         | 7,502,759                         |
| 剰余金処分別     | 7,000,000                         | 7,500,000                         |
| その他利益剰余金   | 7,000,000                         | 7,500,000                         |
| 別途積立金      | 7,000,000                         | 7,500,000                         |
| 繰越金(当期末残高) | 19,226                            | 2,759                             |

## 業務委託先・譲渡先/監査の実施状況

### 業務委託先・譲渡先

当社は、適正な業務運営の確保と効率性の観点から、以下の通り業務を委託しております。

| 委託先名                 | 委託内容                                                 | 株主構成               |
|----------------------|------------------------------------------------------|--------------------|
| SMBCコンシューマーファイナンス(株) | 保証審査、共同コールセンター                                       | (株)三井住友フィナンシャルグループ |
| (株)しんきん情報システムセンター    | 保証業務データ中継業務                                          | 信金中央金庫および信用金庫      |
| 情報工房(株)              | WEBサイトでの審査受付業務、インターネット契約(WEB完結型)システムおよび本業務に関するシステム開発 |                    |

| 譲渡先名        | 内 容    | 株主構成                 |
|-------------|--------|----------------------|
| アビリオ債権回収(株) | 求償権の譲渡 | SMBCコンシューマーファイナンス(株) |

当社は、信用金庫から代位弁済により取得した求償権を、即日アビリオ債権回収(株)に譲渡しております。

アビリオ債権回収(株)における督促をはじめとする債権管理・回収業務は、「債権管理回収業に関する特別措置法(サービサー法)」等関係法令および「債権回収ガイドライン」などの社内規程に基づき適正に実施されております。

### 監査の実施状況

当社は、適正な業務運営の確保のため、以下の監査を実施しました。

| 区分  | 監査対象                 | 内 容 等                                                   |
|-----|----------------------|---------------------------------------------------------|
| 内 部 | 経営企画部                | 動態監査、業務運営、内部管理、リスク管理など全般                                |
|     | 営業推進部                |                                                         |
|     | 営業戦略部                |                                                         |
| 委託先 | SMBCコンシューマーファイナンス(株) | 保証審査業務、共同コールセンターの業務運営および個人データの管理状況                      |
|     | (株)しんきん情報システムセンター    | 「保証業務データ中継業務」にかかる業務運営および個人データの管理状況                      |
|     | 情報工房(株)              | 「審査受付システム」、「インターネット契約(WEB完結型)システム」にかかる業務運営および個人データの管理状況 |
| 譲渡先 | アビリオ債権回収(株)          | 求償権の譲渡にかかる業務運営および個人データの管理状況                             |

## コンプライアンス態勢

当社は、コンプライアンス(法令等遵守)を経営の最重要課題の一つとして位置付け、以下のような諸施策を実施しております。

- ① 役員および社員の倫理規範として、倫理綱領を基本方針にコンプライアンス・マニュアルおよびコンプライアンス・ガイドを定め、周知徹底しています。
- ② コンプライアンスの具体的実践計画としてコンプライアンス・プログラムを年度ごとに策定し、役員および社員の教育等の徹底を図っています。
- ③ 個人情報保護にかかる規程等を整備するとともに、役員および社員に周知徹底を図り、個人情報保護態勢を強化しています。
- ④ 事故・不祥事件については、事故等の発生部門から直ちに報告される体制とするほか、組織上独立した内部監査部門が、各部門のコンプライアンスの状況等について監査を実施しています。
- ⑤ 社内の通報制度としてコンプライアンス・ホットライン制度を整備し、受付窓口としてコンプライアンス統括部門のほか、親会社である信金中央金庫のコンプライアンス統括部門および顧問弁護士(外部通報窓口)を設けるとともに、通報者が不利な取扱いを受けないための措置を講じています。
- ⑥ 役員および社員(派遣社員を含む)を対象とした勉強会を実施しコンプライアンス教育の強化を図っています。

当社は、今後ともコンプライアンス・マニュアル等の内容を継続的に見直すとともに、関連部門間の連携、役員および社員に関する教育を強化し、全員一丸となってコンプライアンスに取り組んで参ります。

### 「信金ギャランティ(株)倫理綱領」(抜粋)

#### 1. 企業倫理

##### (1) 信頼の確保

当社は、信金中金グループの一員として、その公共的使命と社会的責任を十分認識し、自己規律にもとづく健全で効率的な業務運営を通じて、社会から揺るぎない信頼を確保する。

##### (2) 質の高い金融サービスの提供等

当社は、経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客様本位の業務運営を通じて、信用金庫をはじめとするお客様のニーズに応えるとともに、市民生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客様の利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融サービスの提供等を通じて、信用金庫業界の発展、ひいてはわが国経済社会の繁栄に貢献する。

##### (3) 法令やルールの厳格な遵守

当社は、あらゆる法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会規範に従い、誠実かつ公正な企業活動を遂行する。

##### (4) 社会とのコミュニケーション

当社は、経営等の情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通して、自らの価値向上とともに広く社会とのコミュニケーションの充実を図る。

##### (5) 人権の尊重

当社は、すべての人々の人権を尊重する。

##### (6) 従業員の働き方、職場環境の充実

当社は、従業員の多様性、人格、個性を尊重する働き方を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい環境を確保する。

##### (7) 環境問題への取組み

当社は、資源の効率的な利用や廃棄物の削減を实践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

##### (8) 社会参画と発展への貢献

当社は、社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「よき企業市民」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

##### (9) 反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

当社は、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に対しては、確固たる信念をもってこれを排除し、関係遮断を徹底する。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努める。

# 個人情報保護態勢

## 個人情報保護に関する主な実施事項

### ① 諸規程の整備

基本方針として、「個人情報保護方針」を制定し、当社ホームページに掲載しております。また、実務指針として個人情報保護規程、同細則により周知徹底しております。

### ② 物理的な安全管理措置

事務所への不正入室等を防止するため、入口での「暗証番号」による入室制限を実施しています。また、事務所のある信用金庫会館は、24時間有人監視態勢が整備されています。

### ③ 情報システムの安全管理措置

不正アクセスを防止するため、利用者固有のユーザーIDとパスワードによる本人確認を実施しています。またアンチウイルスソフトが導入されており、外部からのウイルス侵入を予防しています。

### ④ 教育・研修

個人情報保護を周知・徹底させるため、全役員および全社員を対象に随時勉強会を実施しております。

## 個人情報保護方針（抜粋）

当社は、保証業務を行なうに際し、当社のお客さま、従業員の個人情報ならびに当社の業務上の取引に関連して取得する個人情報を適切に取り扱うことが当社の事業活動の基本であるとともに、社会的責務と認識しており、次のとおり個人情報保護方針を定め、役員および社員に周知し、これを遵守することによって、個人情報の保護に万全を尽くしてまいります。

- (1) 当社は、「個人情報の保護に関する法律」および「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（以下「番号法」という。）をはじめとする関係法令その他の規範を遵守します。
- (2) 当社は、利用目的の達成に必要な範囲内で、適法かつ適正な方法により、お客さまの個人情報を取得します（ただし、番号法に定義する個人番号は取得しません。）。また、法令等の定める場合を除き、お客さまの個人情報の利用目的を通知または公表し、利用目的の範囲内において使用します。
- (3) 当社は、取得したお客さまの個人情報について、利用目的の達成に必要な範囲内で正確かつ最新の内容に保つよう努めます。
- (4) 当社は、お客さまの個人情報について、必要かつ適切な措置及び是正処置を講じ、不正なアクセスおよび紛失・毀損・改ざん・漏洩等の防止に努めます。
- (5) 当社は、法令等の定める場合を除き、お客さまの個人情報をあらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供することはいたしません。
- (6) 当社は、お客さまの個人情報の開示・訂正・削除等の手続を定めます。また、個人情報の取扱いに関するご意見・お問合せを承ります。
- (7) 当社は、お客さまの個人情報の取扱いについて、苦情のお申し出を受けた場合は、迅速かつ適切に対応するとともに、内部体制の整備に努めます。
- (8) 当社は、お客さまの個人情報保護のための内部体制および取組みを継続的に見直し、その改善に努めます。

## リスク管理態勢/コーポレート・ガバナンス体制図

### リスク管理態勢

当社は、リスク管理の基本方針および各リスクの管理方針にもとづき、リスクカテゴリー毎の責任部門を定め、リスクの特性に応じて、機動的・効果的にリスク管理を徹底していきます。

特に信用リスク管理については、適切な保証審査と途上審査により信用リスクをコントロールするとともに、厳正な自己査定を実施し、引当を行います。

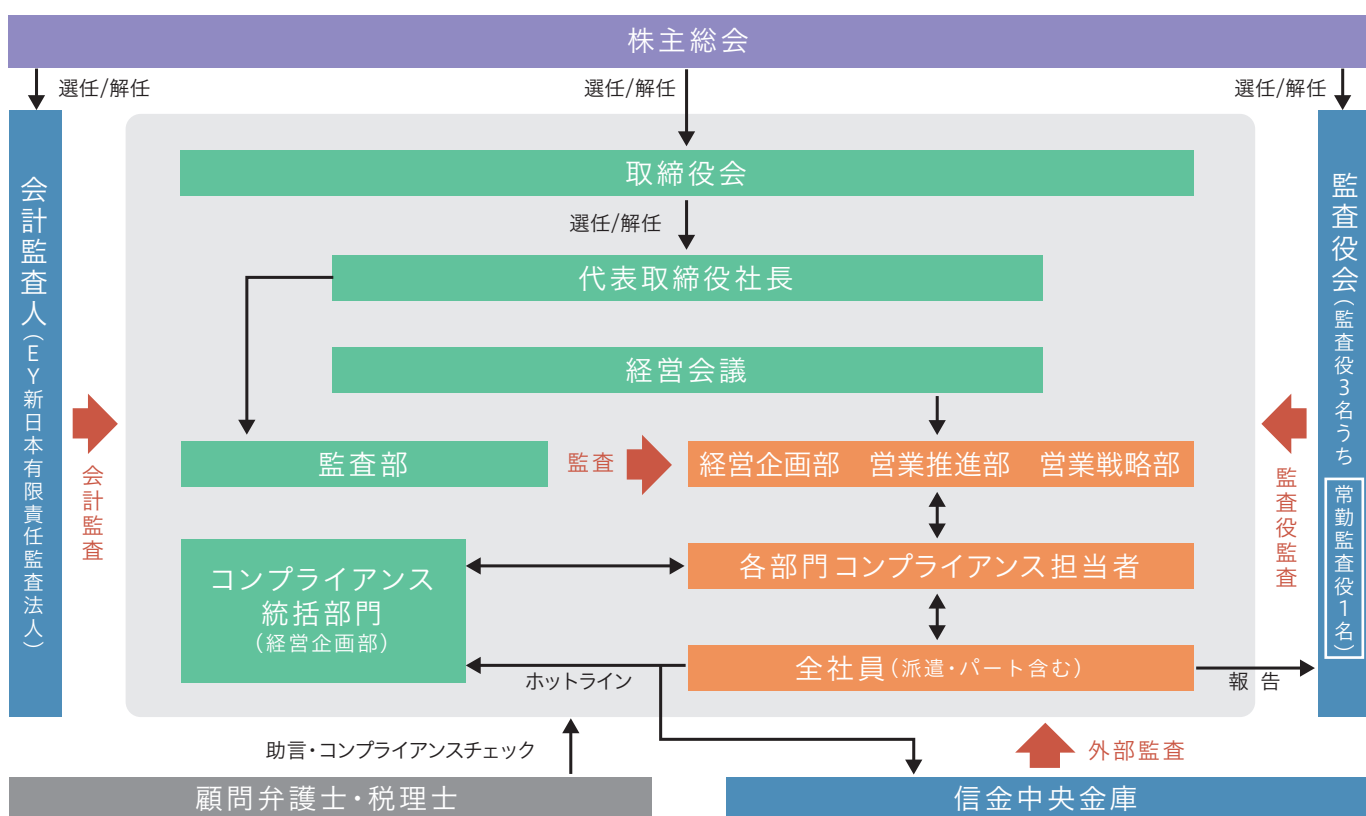
また、リスク管理の実効性を確保するため、組織上独立した監査部門により、各部門におけるリスク管理の状況等について監査します。

リスク管理全般にかかる業務執行上の最高意思決定機関として経営会議を設け、全社的なリスク管理統括部門を経営企画部が担うこととします。

#### 【当社におけるリスクの分類・定義】

| リスクの分類       |         | リスクの定義                                                                     |
|--------------|---------|----------------------------------------------------------------------------|
| コントロールすべきリスク | 調達リスク   | 当社財務状況の悪化等により、所要資金の確保が困難となるリスクをいいます。                                       |
|              | 信用リスク   | 業務提携先および与信先等の信用状況の悪化等により、保証残高の減少および求償債権の発生、または貸倒れの発生などにより当社が損失を被るリスクをいいます。 |
| 極小化すべきリスク    | 事務リスク   | 当社および業務提携先等の役員および社員が正確な事務処理を怠り、または事故・不正等を起こすことにより当社および関係先が損失を被るリスクをいいます。   |
|              | システムリスク | システム情報資産の事故、故障、破壊、不正利用、誤処理または漏洩等により当社が損失を被るリスクをいいます。                       |

### コーポレート・ガバナンス体制図





## 沿革/所在地

### 沿革

|       |     |                                                        |
|-------|-----|--------------------------------------------------------|
| 2002年 | 11月 | 信金ギャランティ株式会社設立、本社を東京都中央区京橋二丁目に置く                       |
| 2003年 | 6月  | カードローン保証取扱開始                                           |
| 2004年 | 11月 | 保証残高100億円突破                                            |
| 2006年 | 4月  | 県統一商品施策の開始                                             |
|       | 8月  | インターネット申込受付開始                                          |
| 2007年 | 2月  | 本社を東京都中央区京橋二丁目から東京都台東区北上野へ移転                           |
| 2008年 | 3月  | 保証残高300億円突破 プロミス(株)(現SMBCCF)と業務提携契約を締結し新スキームによる保証業務を開始 |
|       | 4月  | 本社を東京都台東区北上野から東京都中央区京橋三丁目へ移転                           |
|       | 9月  | 旧スキームの既存求償権をサービサーに譲渡                                   |
| 2010年 | 4月  | 共同コールセンター「きゃっするコール」の運用開始                               |
|       | 6月  | フリーローン(証書貸付)保証取扱開始                                     |
| 2011年 | 9月  | 保証残高500億円突破                                            |
|       | 12月 | スマートフォン専用申込受付開始                                        |
| 2012年 | 4月  | インターネット申込受付にかかる業務受託料金の無料化                              |
|       | 11月 | 創立10周年                                                 |
| 2013年 | 2月  | 保証残高700億円突破                                            |
|       | 4月  | 商品限度額500万円への引上げ 保証料率の引下げ 年金受給者専用商品の取扱開始                |
| 2014年 | 6月  | 保証残高1,000億円突破                                          |
| 2015年 | 4月  | 商品限度額900万円への引上げ 共同コールセンター「きゃっするコール」の業務受託料金の無料化         |
| 2016年 | 3月  | 保証残高1,500億円突破                                          |
|       | 4月  | 保証料率の一部引下げ                                             |
|       | 9月  | インターネット契約(WEB完結型)システムの提供開始                             |
| 2017年 | 6月  | 当社株式の一部譲渡実施、信金中央金庫の100%子会社となる                          |
| 2022年 | 11月 | 創立20周年                                                 |



### 所在地

〒104-0031  
 東京都中央区京橋三丁目8番1号  
 信用金庫会館京橋別館 6階  
 TEL 03-3538-0810  
 FAX 03-3538-0811

#### 周辺駅からのおおよその時間

- JR東京駅より 徒歩10分(八重洲南口)
- 東京メトロ銀座線京橋駅より 徒歩 2分(1番出口)
- 都営浅草線宝町駅より 徒歩 1分(A4出口)



信金ギャランティ株式会社

